

提出 順番	No. //	平成 29年 6月 5日 <small>午前・午後 // 時 〇〇分受領</small>
----------	-----------	---

平成 29年 6月 5日

幕別町議会議長 芳 滉 仁 様

幕別町議会議員 小田 新紀



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
授業改善推進チーム活用事業の導入の意義と今後の運用について	<p>本年度より、白人小学校・札内南小学校・札内北小学校の札内地区3校を対象にした「授業改善推進チーム活用事業」の取組が始まりました。本事業は「学力向上のため、加配教員3名程度がチームとなり、各校でTT(チームティーチング)を行い、3校全ての学級で授業改善に取り組む」ことを主な目的としています。平成27年度から道内で始まった本事業について、十勝管内では、帯広市に次ぐ導入となりました。</p> <p>先に取り組んでいる帯広市においては、成果と共に様々な課題も生じており、本町においても、導入にあたり、学校現場では大変な懸念と混乱、苦労をしたと聞いています。</p> <p>そのような中、実際に4月からの運用が開始され、その効果を評価する声もある一方、導入以前からの懸念も払拭されていない声も聞こえます。</p> <p>本事業導入に至った経緯・意向ならびに今後の有効な運用に向けて以下の件について伺います。</p> <p>(1) 本町においてどのような教育課題をもとに、本事業が有効と考え導入の判断をしたのか。また、どのような懸念事項が考えられたのか。</p> <p>(2) 本事業導入までの経過において、学校現場の声がどれほど反映してきたのか。また導入検討への時間や材料、さらには導入に向けての様々な環境整備は十分であったのか。</p>

(3) 現段階での成果と課題について、どのように捉えているのか。

(4) 今後の効果的な運用にあたり、学校現場からの要望は。また、それら要望に対してどのように対応していくのか。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。